



東 東 明

令和8年2月1日発行
 男鹿市立男鹿東中学校
 校長 小玉 和彦
 第10号

教育活動に関するアンケートへのご協力ありがとうございました

12月に実施した、教育活動に関するアンケート調査の結果がまとまりました。保護者の皆様ご協力ありがとうございました。結果は経年比較できるように示しています。数値は、「4：そう思う 3：ややそう思う 2：あまりそう思わない 1：そう思わない」の回答結果の平均を表しています。過去のデータを見ますと、平均が「3.0」の場合はおよそ75%～80%の方が「3」または「4」の回答をしていることから、平均が「3.0」を下回る場合は「改善に向けた検討が必要である」と考えています。では、結果の概要を報告いたします。

質 問 項 目	1年		2年		3年			全校		
	R7	R6	R7	R5	R6	R7	R5	R6	R7	
【学校生活】おписは学習や諸活動に進んで取り組み、充実した学校生活を送っていると思ひますか。	3.3	3.2	3.1	3.3	3.3	3.4	3.2	3.3	3.3	
【学習指導】学校は学力の向上・定着のために、楽しく分かる授業づくりや、効果的な学習方法の指導、基礎テストの事前・事後指導、学習相談などの手立てを講じていると思ひますか。	3.3	3.1	3.0	3.3	3.3	3.3	3.2	3.2	3.2	
【計画的な取組】おписは何かを実行しようと決めると、目標や計画を立て、最後までやり遂げようとしていると思ひますか。	2.9	2.9	3.0	2.9	3.0	3.1	2.9	3.0	3.0	
【集団づくり】おписは自分のよさを発揮したり、他者に対する思いやりをもって接したりして、よりよい関係づくりに心掛けて学校生活を送っていると思ひますか。	3.3	3.2	3.2	3.2	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	
【生徒指導】学校はおписをよく理解して望ましい人間関係づくりに努めながら、困ったときや問題が起こったときに、親身になって相談に乗っていると思ひますか。	3.4	3.1	3.1	3.2	3.4	3.3	3.3	3.2	3.3	
【キャリア教育】学校は学校行事や総合的な学習の時間、学級活動で体験的・総合的な教育活動を設定し、生徒がふるさどについて考えたり、自信や誇りを新たにする場を設定したりして、キャリア教育の充実を図っていると思ひますか。	3.4	3.2	3.2	3.3	3.4	3.4	3.3	3.3	3.3	
【教育環境】学校は日常の学級指導、道徳の授業、月例アンケートなどで、いじめや人間関係のトラブルの早期対応、未然防止を行い、安全で安心な学びの場になるように努めていると思ひますか。	3.3	2.9	3.0	3.2	3.1	3.2	3.2	3.0	3.1	
【部活動指導】学校は部活動の練習内容を考慮して、活動時間（平日2時間、休日3時間）や完全下校時刻を守り、休止日を確実に設定して、充実した家庭での学習や生活を保障するようにしていると思ひますか。	3.5	3.2	3.2	3.5	3.5	3.5	3.6	3.4	3.4	
【情報発信】学校は学校報や学年通信、授業参観、ホームページ等を通して、教育活動を分かりやすく伝えていると思ひますか。	3.5	3.2	3.3	3.4	3.5	3.5	3.4	3.4	3.4	
【地域連携】学校は学校行事等の目的やねらいなど、学校が育てたい生徒の姿を伝え、地域と連携・協力して教育活動を進めていると思ひますか。	3.4	3.3	3.2	3.3	3.3	3.4	3.3	3.3	3.3	
【職員対応】学校は対面での対応や電話での対応を丁寧に行っていると思ひますか。	3.6	3.4	3.4	3.6	3.6	3.5	3.6	3.5	3.5	

考察

- 全質問項目について平均が3.0以上であったことから、令和7年度の教育活動について概ね肯定的に捉えてくださっていることが読み取れます。
- 【部活動】【情報発信】【職員対応】の質問項目では、9割を超える保護者から肯定的な回答をいただきました。【部活動】については、今後も県の方針に基づいた休止日の設定を継続していきます。【情報発信】については、令和7年度になりホームページの更新頻度を大幅に増やしていますので、今後も積極的な情報発信に努めます。【職員対応】については、信頼関係がますます高まるよう今後も丁寧な対応を心掛けてまいります。
- 【計画的な取組】については3.0という結果でした。学校では、授業を含む様々な教育活動において、生徒が自己決定し、決めたことを自力または仲間と協力して挑戦する場を、より多く設定しようとしています。今後も生徒に寄り添いながら、最後までやり遂げることができるよう支援してまいります。
- 【教育環境】については3.1という結果でした。学校では、生活の記録である「若竹」の記述内容を毎日確認するとともに、授業の様子についても毎時間観察しています。その他に各種アンケートを定期的に行い、生徒の変化をキャッチする努力をしています。今後もこの努力を続けてまいります。

4段階評価のほか、自由記述欄には感謝の言葉やご意見などのコメントが寄せられました。ありがとうございました。詳細については、別紙「自由記述について」をご覧ください。

全員が満足できる教育活動を目指していますが、限られた人員、設備、制度、日程の中、集団に所属する一人一人が100%満足できる教育活動の実現は容易ではないと感じています。異なる考えをすりあわせ、折り合いをつけながら協力して教育活動を進めているのが現状です。令和8年度の教育活動についても、様々な立場や考えがあることを踏まえつつ、保護者・生徒・職員・学校運営協議委員のアンケート、職員の配置、各機関との日程調整など多様な視点から総合的に検討・判断し、生徒及び保護者や地域の方々と協力しながら進めてまいりたいと思ひます。どうぞよろしくお願ひいたします。

1・2年PTAでスマホの使い方を学ぶ

12月17日(水)、1・2年PTAで、生徒と保護者が共にスマホの使い方に関する警察の講話を聴きました。講話の中では、「スマホのトラブルの責任は保護者にあります。学校ではありません。」という保護者の責務についてお話がありました。11月の入学説明会でも別の警察の方から「スマホのトラブルについて保護者が責任をとることになります。学校ではありません。」と今回と同じ内容の話があったので、改めてスマホの契約者としての立場の重さを感じました。講話中にスライドで示された文をいくつか紹介します。

- ・おもしろいと思っていること嫌なことは人によってちがう。
- ・「冗談のつもりだった」ではすまされることがある。
- ・ネットいじめは相手を自殺にまで追い込む悪質ないじめ。
- ・自分がされて嫌なことは相手にもしない。
- ・フィルタリング+保護者の目=子どもを守る。子どもが使う通信機器は電話帳だけでなく、SNSでつながっている人も定期的にチェックを。
- ・スマホは保護者の所有物。子どもに貸しているだけ。利用停止の権利は保護者。



2年生が男鹿市初の中学生防災リーダーを目指す

1月16日(金)、男鹿市としては初となる中学生の防災リーダーを目指して、2年生が1回目の認定講習を受講しました。その様子が右のように、1月17日付秋田さきがけ新聞に掲載されました。

令和6年元日に能登半島地震があり、同じく半島に自治体がある男鹿市も、平時のうちに様々な準備をしておく必要があります。未来を担う東中生が非常時に防災リーダーとして活躍できれば、多大なる地域貢献となり、多くの市民が助かったり勇気付けられたりします。

2年生は、救命の知識と技能を学び、防災リーダー認定に挑戦し、地域との絆をますます強く結ぼうとしています。本校の重点である「学」「挑」「結」を正に具現化しようとしていました。



AEDの使い方を学んだ研修

生徒はグループごとに人形を用いて実技挑戦し、リンス長く胸骨圧迫に取り組んだ。自動体外式除細動器(AED)の使い方も学んだ。佐藤南史さんは「心肺蘇生法でまく力を入れるのが難しかった。救命はもちろん、防災リーダーになったらいろいろな防災活動でみんなを引っ張って行動したい」と語った。

生徒は3月にも研修を受けた後、認定証が交付される。市は「地域の防災意識の向上につながることを期待している。他の高校や中学にも研修を勧めていきたい」としている。(阿部拓郎)

男鹿市は、救命や防災活動を主体的に行う「市防災リーダー」について、中学生の認定に向けた研修を行っている。これまで高校生以下の認定はなく、中学生が防災リーダーに選ばれるのは初めてとなる。高齢化が進む中、率先して救命行為や避難所運営に取り組みたい手を増やしたいと考えた。

市防災リーダーは現在1368人が認定されている。通常は定期的に開く講習会に参加してもらい、認定証を交付してもらい、地域防災を担う人材を育成するのが狙いだ。

16日には、同校で認定に向けた研修を実施した。2年生96人が座席の後に体育館で、消防員から救命講習を受けた。心肺蘇生法について消防員は「呼吸がない人がいたら、胸骨圧迫と人工呼吸をお願いします」と説明。胸骨圧迫の際は「胸の真ん中に手を置き、5センチくらい沈むように力を入れて」と助言した。

中学生、防災リーダーに

担い手増へ学校で研修



【2月の予定】急な変更もあり得ます

- 2日(月) 3年実力テスト 公立1次募集出願開始(5日正午まで)
- 4日(水) 部活動休止日
- 6日(金) 漢字検定②
- 7日(土) 聖霊・国学館一般入試 秋田令和一期入試
- 8日(日) 高専学力検査
- 9日(月) テスト期間部活動休止日(13日まで)
公立志願先変更開始(12日正午まで)
- 11日(水) 建国記念の日 部活動休止日
- 12日(木) 職員会議
- 13日(金) 後期期末テスト 第4回学校運営協議会



- 18日(水) 1・2年PTA(総合的な学習の時間の発表) 部活動休止日
- 19日(木) 1・2年歌唱練習
- 20日(金) 生徒会委員会 第5回PTA常任委員会
- 21日(土) スポーツ賞受賞式(市民文化会館)
- 23日(月) 天皇誕生日
- 24日(火) 月曜授業 6校時3年生を送る会
- 25日(水) 卒業式練習 部活動休止日



※3月4日(水)高校入試、3月6日(金)卒業式です。

※予算の都合で、2月1日発行の学校報は全戸配布ではなく、東中のみの配布となることをご承知おきください。